

春の到来、新たな風 —ようこそ新入生!—

Spring has come! Welcome to our lab. —introduction of new students—

text_suzuki

出会いの4月。新たに12名の仲間がやってきました。研究室の歴史ある香りを感じつつ、訪れる新たな風を感じつつ、都市デザイン研究室、2010年度始動です。

April is the season of "meeting". 12 new students join our laboratory. New year of Urban Design Laboratory starts with tradition and variety.

①出身地/出身校 ②趣味・特技 ③好きなまち・場所、行ってみたいまちとその理由 ④座右の銘・モットー ⑤都市デザイン研究室に来たきっかけ ⑥大学院生活に向けての意気込み

M1

芝尾 茉莉子
(Shibao Mariko)



- ①福岡県/東京大学工学部都市工学科
- ②散歩、読書、映画鑑賞
- ③福岡、下北沢
- ④早寝早起
- ⑤環境系にいたのですが、計画系の授業を受けているうちに興味をもちました
- ⑥規則正しい生活、ぐだぐだしない

M1

高見 亮介
(Takami Ryosuke)



- ①兵庫県/千葉大学園芸学部緑地環境学科
- ②F1
- ③サンフランシスコ/起伏とグリッドにやられた
- ④やるときはやる
- ⑤ホームページ
プロジェクトが多くておもしろそうだったので
- ⑥いろんな事に挑戦していきたいです

M1

西村 裕美
(Nishimura Hiromi)



- ①滋賀県/千葉大学園芸学部緑地環境学科
- ②バイオリン、食べること
- ③ロンドン/街並み2階建てのバスが好き
- ④いつも笑顔、なんでも楽しむ
- ⑤まちづくりに興味があったから
- ⑥いろんなことにたくさんチャレンジして楽しみたいです

M1

前川 綾音
(Maekawa Ayane)



- ①東京都/東京大学工学部都市工学科
- ②旅行、何かを集めること(旅先のスタンプとか)、写真
- ③ベネチア/水陸路共に迷路みたいなのが面白い
渋谷/新田入りまじったごちゃごちゃ感があるから
江ノ島/岩屋のあたりからの景色がすこさきれい
- ④千里の道も一歩から
- ⑤プロジェクトと自由な雰囲気にかきかれて...
- ⑥初心を忘れず過ごしたいです!

M1

村本 健造
(Muramoto Kenzo)



- ①大阪府/東京大学工学部都市工学科
- ②水泳、ピアノ、中学受験情報の収集と分析
- ③大洲、高山、ドプロブニク、九份
フェズ、イスファハーン/オリエンタルな感じが好き
- ④自他他利
- ⑤どんな都市にも歴史があるから
好きなことを自由にやれそうな雰囲気だから
- ⑥自分にできることを精一杯がんばって2年間充実させたい!

M1

安川 千歌子
(Yasukawa Chikako)



- ①富山県/東京大学工学部都市工学科
- ②バレーボール、散歩
- ③福岡、関門海峡/春休みに旅行してとても楽しかったです
富山/地元、谷根千/現在地、横浜、直島/行きたい!
- ④義理と人情
- ⑤東京に来ているいる旅行して都市に興味をもちました
- ⑥何事も最後までやりきる!!
休みほけを早く治さなければ...

M1

矢吹 剣一
(Yabuki Kenichi)



- ①福島県/筑波大学社会学部都市計画専攻
- ②建築が好きです、トロンボーン
- ③いわき、京都
ベネチア/自然との関係が積極的な感じがする
- ④ゆっくりいそぐ
- ⑤にぎやかさうだから
- ⑥濃い2年間にしたいです

M1

山重 徹
(Yamashige Toru)



- ①神奈川県/慶應義塾大学理工学部機械工学科
- ②映画、音楽鑑賞、ピアノ
- ③桜木町、ギリシャ・フィラの町
ヴェニスに行ってみよう
- ④常に優しき人となれ
- ⑤プロジェクトが魅力的だから
- ⑥足を引っ張るかもですが頑張ります!

M1

吉田 健一郎
(Yoshida Kenichiro)



- ①千葉県/芝浦工業大学システム工学部環境システム学科
- ②野球、ダーツ
- ③逗子~葉山周辺/海岸線と路地、緑が多いのが魅力
神戸に行ってみよう/高い場所からの景色を見たいから
- ④「覚悟」
- ⑤前の研究室の教授に話を聞いて
マガジンで各プロジェクトのことを知り楽しそうだったので
⑥色々なことに挑戦して自分を高めていきたいです

M1

李 峰浩
(Lee Bongho)



- ①中国吉林省延吉市/北京林业大学都市計画専攻
- ②サッカー
- ③Pyramid / 小さい頃からの夢です
- ④Impossible is nothing
- ⑤Web で研究室の紹介を見て一度受験しようと思いました
- ⑥いろんなグループ活動を通じてたくさんの仲間を作りたい

D1

Vichienpradit Pornsan
(Vichienpradit Pornsan)



- ①タイ・バンコク
東京大学工学部都市工学科
- ②旅、ダンス、料理
- ③東京首都圏/世界最大規模の人口を持つ都市なのに物事が
うまく動いている、宇治の平等院/息を呑むほどの美しさ
と不思議な空気、Luang Prabang (ラオス) / ピュアで
素朴な雰囲気がうまく保たれているという
- ④いくつもの日々を越えて 辿り着いた今がある
だからもう迷わずに進めばいい 栄光の架け橋へと (ゆず)
- ⑤やっぱりこじかない ⑥学問を究めつつ体も心も健やかに

Research

Ahlam Abdulla



- ① Bahrain / Masters of Architecture in Urban Design, Harvard University Graduate School of Design ② Reading and painting
- ③ City of Chicago / its beautiful architecture and I met my husband
Venice, Italy / it's a unique tourist's destination, I want to experience
the canals and see the new Santiago Calatrava's Pedestrian Bridge.
- ④ "Study nature, love nature, stays close to nature. It will never fail
you" Frank Lloyd Wright.
- ⑤ Researching sustainable and ecological cities, focusing on the
Gulf's region urbanism. ⑥ I'm delighted to be part of this lab,
let's work hard for a better urban environment.

日本全国 OB・OGめぐり 第5弾!!

平井朝子さん (東京都)

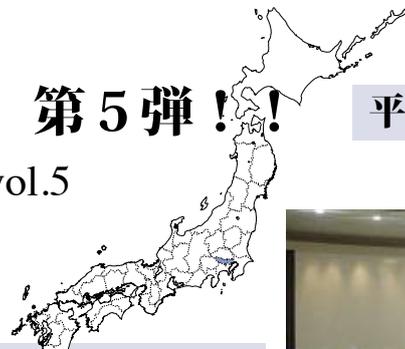
Lab's OB,OG Tour all over Japan vol.5

第5弾の今回は、スルガ銀行でご活躍中の平井朝子さん(平成13年修了)です。

text_suzuki

大野村での経験を通して「まちを構成する個々の事情を知るために、商売の基本を学びたい」と思い、100人規模のディベロッパーへ就職しました。約5年間で土地購入からインテリアデザイン、賃貸営業、入居者サービスまで幅広く経験。その後、「より公共的な意味合いを持つ仕事がしたい」と考えて転職し、現在、スルガ銀行で文化事業に携わっています。六本木ミッドタウンにあるサロンで一般の方々向けの催しを企画・実施するのが主な仕事。‘お金を貯める/使う’の前段階として「どんな風に生きたいか」を考えていただくためのヒントを提供したい、と考えています。催しは、

‘半農半X’など新たな地方移住スタイルを発信する講演、環境省共催の環境講座、今後の‘知’のあり方についての研究者対談、合鴨農法のお百姓さんを迎えた食育ワークショップ、・・・等々(UDCYも登場しました)。参加者の方々の表情や議論の内容、熱気などから、現代の都市に生活する個人が何を考え感じているのかが、感じられます。今後は地域貢献のあり方を含めた銀行の長期ビジョン策定にも関わる予定です。都市計画からは離れた場所にいながらも民間企業として豊かなまちづくり、社会づくりに貢献できればと思っています。



▲トークセッションの様子(左端の女性が平井さん)



▲子どもたちが参加したワークショップの様子

惜別の宴、それぞれの旅路

~ Send-off Party ~ go on a voyage to new life

別れの3月。都市デザイン研究室を11名の仲間が旅立ちました。それぞれの旅路が都市デザイン研究室という場で交錯し、別々の場所に向かっていく。”出会う”ことの奥深さを感じた夜でした。

M2 熊谷 俊一

去る3月24日、研究室を2009年度で離れる8名の修了生、金さん、中島・野原両助教の11名の追出しコンパが行われました。当日は研究室を離れる方々それぞれに向け、感謝と激励の気持ちをこめて作成したムービーの上映、マグカップ、色紙などメンバーからのプレゼント贈呈で大盛況の一夜でした。研究室を去る先輩方・先生方の新天地でのご活躍への期待とともに、‘新生・都市デザイン研究室’の新たな門出を祝す、2009年度を締めくくるにふさわしい節目になったのではないのでしょうか。



▲追出しコンパの様子 研究室を旅立つ方々

Information

都市デザイン研究室マガジン
新体制で新たな1年へ

今年度のマガジン編集部は編集長にM2阿部が就任し、M1から芝尾、前川、村本、安川の4名を迎え、新体制がスタートしました。昨年度に発行100号を迎え、発行6年目となる今年度は誌面デザインを一刷新し、受け継がれて来た理念を大切にしながら、新たな展開を目指していきたいと考えております。定期発行の死守はさることながら、今年度は開かれたマガジンとして、OB・OGの皆様のお仕事・活動を紹介していただく「日本全国OB・OGめぐり」、留学生によるエッセイ「留学生から見た日本の都市」とはじめての連載企画、情報欄による外部への発信を充実させていきます。編集部一同頑張りますので、御協力、御愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。

第六代マガジン編集長 阿部正隆

4月の予定

プロジェクトスタート!!

4月14日 荻PJ説明会 13:00~

4月15日 浅草PJ説明会 14:00~

4月16日 足助PJ説明会 17:30~

4月17日~荻PJ現地調査

4月19日 佐原PJ説明会 12:00~

4月23日 神楽坂PJキーワード集出版記念フォーラム
18:00~@ 神楽坂

★ 編集後記

鈴木 亮平

先日、正門前のam・pmで“「トップランナー」の言葉”という本を衝動買いしました。石田衣良の言葉で「限界を超えたところで頑張っていると、それが普通になってさらに遠い限界に行ける」なるほど。2010年度、いろいろなこと挑戦していきたいです。まずは、ポーランド語を勉強します。